**覚　書**

（貸主）○○○○（以下「甲」という。）と（借主）○○○○（以下「乙」という。）は、甲乙間の令和○年○月○日付金銭消費貸借契約（以下「原契約」という。）に関して以下の事情が発生したことから、次のとおり覚書（以下「本覚書」という。）を締結する。

【事情】

乙が甲に対して原契約で定めたとおりの日に貸付金を返済できないので、支払期限を変更することになった。

第１条（元金の支払期限）

甲及び乙は、原契約における元金の支払期限を以下のとおり変更する。

【変更前】

乙は、甲に対し、貸付金元金を令和○年○月○日限り、甲方に持参又は甲指定の振込金口座に振り込む方法により支払う。ただし、振込手数料は乙の負担とする。

【変更後】

乙は、甲に対し、貸付金元金を令和○年□月□日限り、甲方に持参又は甲指定の振込金口座に振り込む方法により支払う。ただし、振込手数料は乙の負担とする。

第２条（原契約維持）

甲及び乙は、本覚書に記載なき事項は、原契約に定めるところによることを確認する。

本覚書締結の証として、本覚書２通を作成し、甲乙相互に署名又は記名・捺印のうえ、各１通を保有することとする。

令和　　年　　月　　日

甲　　　　　　　　　　　㊞

乙　　　　　　　　　　　㊞